

議員 長引く不況の影響や、納税義務の欠落等によって、滞納者が増加しているが、滞納実態と収納率の向上対策を伺いたい。

また、納税義務と行政サービスを受ける権利は表裏一体ではないか。

# 税の滞納実態と 収納率向上策は

高橋 秀樹 議員

国民健康保険税は7501世帯で、17億6000万円となっており。収納率向上策として、職員の配置や、全管理職の臨宅徴収等を実施しています。また、口座振替の促進を図っています。



▲皆さんの税金で市政はまかなわれています

悪質滞納者には、土地、不動産、預金等の債権差し押さえ等の強化を。納税義務と行政サービスを受ける権利の関係は、市民に平等に税負担をいたさ、住民福祉の増進に寄与するものであり、税の完納が前提であることから、制度の見直しを図ってまいります。

ワークシェアリングは来年度も継続を

議員 本年実施した、職員の超過勤務手当削減によるワークシェアリング（仕事の分かち合い）は、来年度も実施すべきです。

また、ワークシェアリングを実施した経済効果は、どの程度あったか。

総務部長 本年7月より実施してまいりました緊急雇用対策の一環としてのワークシェアリングにより、52名を採用いたしました。来年度も実施してまいりたいと考えております。

14年7月からの3ヵ月間の実績では、22・15%の超過勤務手当の削減が図られ、額として約1500万円の削減効果がありました。また、光熱費等の経費の削減効果もあったと思っております。

栗原 隆司 議員

# 快適な生活環境づくり への取り組みは

議員 まちづくりの視点で「ユニバーサルデザイン」により、快適な都市空間づくりを目指していくというところだが、今後の具体的な取り組みは。

総合政策部長 ユニバーサルデザインは、様々な施設や環境などの構想や計画を練る段階から考慮すべきものです。具体的には、西部地区のコミュニティバス導入に向けてのワークショップの開催や、現在策定中の地域福

社計画、障害者計画、児童育成計画などの計画づくりにおいて、さまざまな市民の皆様の参加を得て、進めています。

議員 平成12年11月15日に施行された交通バリアフリー法について、本市の基本構想は。

総合政策部長 障害をお持ちの方や高齢者をはじめ、多くの市民の方々にやさしいまちづくりを推し進める中で、駅を中心とするバリアフリー化は大変重要な課題であり、そのためにも関係機関、市民参加をいただき、来年度から他市先進事例や市民の方々の意向等を研究し、基本構想を策定してまいりたいと考えております。



▲バリアフリーの観点から検討を

議員 安全確保とユニバーサルデザイン、バリアフリーの観点から、市内の歩道橋をどう考えるか。

都市整備部長 既設歩道橋は、ユニバーサルデザインやバリアフリーの観点から、必ずしもこれらにマッチした構造であるとは認識しておりません。

問題点や利用状況を勘案の上、高齢者や障害者の立場に立った横断方策を調査研究してまいります。

## スポーツ施設の整備充実を

議員 北部公園野球場を、硬式球場に改修してはどうか。

都市整備部長 硬式球場化に向け、検討してまいります。

# 『総合的な学習の時間』の 取り組みと評価は

熊木 照明 議員

議員 新学習要領の改訂により、これまでの教科書の枠を越えた学習ができる、「総合的な学習の時間」が本年度より取り入れられた。それは、旧のカリキュラムにはない、新しい授業の一環として設置されたもので、地域や子どもたちの実態に応じ、学校が創意工夫を生かした、特色ある教育を行える時間である。そして、知識を教え込む授業ではなく、自ら課題を設けて行う学習や、将来の生き方を考える学習などを



▲絵手紙を書いています

積極的に行うこと、すなわち「自ら学び、自ら考える力」の育成を、研究課題に挙げている。

本市でも、教育委員会の研究委嘱を受け、市内数校が研究課題のもと、研究と実践に取り組んでいるが、今回の研究委嘱校の公開授業及び研究発表会などを踏まえ、本市としての今後の取り組みと、その評価について、どう考えるか。

教育長 各小・中学校では、このねらい達成のために創意工夫を生かし、国際理解や情報・環境、福祉・健康などの横断的・総合的な課題、そして児童の興味・関心に基づく課題、地域や学

校の特色に応じた課題など、学校の実態に応じた学習活動を展開しています。今年度「総合的な学習の時間」に対する委嘱校は、小学校4校、中学校1校です。公開授業では、保護者や外部講師が、ボランティア

として学習支援をいただき、普段の生活では体験できない活動を通して学習意欲を高め、感性を磨くなど、各学校の特色を生かしながら、年間指導計画に基づき取り組んでいます。

議員 教科書などはないわけで、今まで以上に教師の資質向上、また、支援が必要と思われるが。

教育長 特色ある学校づくりのために補助金を出したり、ALTを派遣したり、さらに教員を対象にした、実技研修や講演会等で、資質向上に努めています。

秋元 伸之 議員

# 本市にもフィルム・コミッション の設置を

議員 欧米を中心に、世界31カ国にフィルム・コミッションが組織され、国内でも多くの自治体でロケーションサービスの窓口が設置されている。地域の経済、観光振興の観点から、本市でも検討してはどうか。

総合政策部長 フィルム・コミッションは、映画、テレビドラマ、CMなどのロケーション撮影を誘致し、実際のロケをスムーズに進めるための非営利な公的機



▲以前は文化会館もテレビ撮影に使われました

関です。現在、世界に約3000団体が組織されていると言われております。そして、それらの多くが自治体等に組織されており、国内ばかりでなく、国際的なロケーション誘致・支援活動の窓口として、地域の経済・観光振興に大きな効果をもたらしています。

フィルム・コミッションの運営には、そのまちにとってどんな効果をもたらされるか、という視点を十分検討し、相当のイニシアティブとマネジメント能力を備えた、適切な組織の設置が必要です。

幸い、本市にはポートコースや道満グリーンパーク

といった資源があり、東京に隣接する地理的好条件にも恵まれ、これまでも、さまざまな映像番組などで舞台となっており、こうした地理的・資源的な条件とその効果を見ると、観光振興などの観点からフィルム・コミッションの設立を検討することに魅力を感じます。

まずは、行政だけで考えるのではなく、市民の皆様のご理解と、主体的な参加をいただけるような環境づくりが優先と考えます。

戸田市が映画などの舞台となるためには、単にフィルム・コミッションが設立されればよいというものではなく、市民の皆さんと行政の問題意識の共有化と、それらを実現しようとするコンセンサスの形成が重要であり、その先の推進方策として、フィルム・コミッションの設立を捉えていくべきであると考えています。